

(参考)

農業用アシストスーツについて

1 アシストスーツの概要

アシストスーツは、人の作業の腰や腕の身体負担軽減を目的として開発され、工業分野、医療・介護分野等で導入が進みつつあります。モーターで必要な時に必要な力でアシストする「アクティブ型」と、バネ力で常時アシストする「パッシブ型」に分類されます。また、堅牢で高出力が可能な「外骨格型」と、軽量で安価な「内骨格型」に分類することもできます。

株式会社ジェイテクトの製品は、「アクティブ型」「内骨格型」で、両者の特長を併せ持ちます。

2 テスト販売される農業用アシストスーツについて

(1) 製品名

農業用アシストスーツ J-PAS Agri～ (ジェイパス アグリ～)

(2) 発売日

2022年11月1日(火)

(3) 開発経緯

少子高齢化に伴う農業における深刻な労働力不足や土地利用型作物においてニーズの多い省力化や身体負担軽減ニーズへの対応のため、農作業の身体負担軽減、特に腰の負担の軽減のため、農業用のアシストスーツの開発を行いました。

(4) 株式会社ジェイテクトの農業用アシストスーツの特長

モーターの力を利用して本県特産のキャベツの収穫作業を始め、農作業における中腰や重量のある荷物の持ち上げ、下げなどによる身体負担を軽減します。

従来のアシストスーツが不得手であった、ひねり・屈みこみ等の動作に対し、機体の構造及びアシスト制御の見直しを行い、農作業において高レベルの動きやすさを実現しました。また、中腰姿勢を保持するモードと、荷の持ち上げをサポートするモードがあり、収穫から積み込みまでといった一連の農作業を装着したまま実施することができます。

これらの特長から、土地利用型作物を中心に、腰への負担が高い農作業において、その負担を軽減することができます。その他、屋外での使用に耐えうるよう、防水・防塵性、耐候性、耐薬品性(一部の防除用薬剤に対し)も有する機体となっています。



写真1 株式会社ジェイテクトが開発した農業用アシストスーツ
(左：本体、右：着用時の後ろ姿)



写真2 農業用アシストスーツを着用し、軽労化する農作業の例
(左：キャベツの収穫、中央左：キャベツ苗の補植、中央右：米袋の運搬、右：水稻の育苗箱の運搬)

3 販売店

愛知県内の各農業協同組合

4 問合せ先

株式会社ジェイテクト アクティブライフ事業部 (担当：金谷・川上)

電話：0566-25-5193 (月-金 8:45~11:30/13:00~17:30)

メール：agri_j-pas@jtekt.co.jp

5 その他

製品の詳細については、以下 Web サイトを御確認ください。

<https://active-life.jp/jpasagri/>